

氏名	上田 伊津代(うえだ いつよ)
職名	助教
専門分野	成人看護学(おもに慢性期)
学歴	和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科修士課程修了
学位	修士(保健看護学)和歌山県立医科大学
担当科目	(学部)教養セミナー、早期体験実習、統合実習Ⅰ、慢性期看護論Ⅰ、慢性期看護論Ⅲ、慢性期看護実習、看護管理演習、統合実習Ⅱ
研究テーマ	1. 糖尿病療養指導に関すること 2. 臨地実習における学生の学習効果について
所属学会	日本糖尿病教育・看護学会、日本看護学教育学会、日本看護研究学会、日本慢性看護学会、日本医学看護学教育学会、和歌山県立医科大学保健看護学会、日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
研究業績	<p>&lt;論文&gt; 上田伊津代, 辻あさみ, 鈴木幸子: 日本糖尿病療養指導士資格を有する看護師の専門職的自律性と周りからの承認が職務満足度に与える影響—糖尿病専門外来担当の有無に焦点をあてて—, 日本糖尿病看護・教育学会誌, 21(1), 28-38</p> <p>&lt;学会発表&gt; 1. 上田 伊津代, 山口 昌子, 辻 あさみ, 今堀 陽子, 池田 敬子, 鈴木 幸子, 上田 稚代子: 慢性期看護 実習における看護サマリー作成による学生の学び, 第36回日本看護研究学会学術集会, 2010. 8, 岡山市 2. 上田伊津代, 辻あさみ, 鈴木幸子: 病院勤務の日本糖尿病療養指導士である看護師の活動実態, 第6回日本慢性看護学会学術集会, 2012. 6, 浜松市 3. 上田伊津代, 辻あさみ, 鈴木幸子: 病院勤務のCDEである看護師の職務満足度に与える専門職的自律性と承認行為の影響—糖尿病専門外来担当の有無に焦点をあてて—, 第17回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 2012. 9, 京都市 4. 上田伊津代, 辻あさみ, 鈴木幸子: 経験年数10年未満のCDE資格をもつ看護師の職務満足度と専門職的自律性、周りからの承認行為との関連, 第7回日本慢性看護学会学術集会, 2013. 6, 神戸市 5. 上田伊津代, 辻あさみ, 鈴木幸子: CDE資格をもつ看護師の職務満足度と専門職的自律性、周りからの承認行為との関連—経験年数による比較—, 第18回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 2013. 9, 横浜市 6. 上田伊津代, 山口昌子, 山本径代, 辻あさみ, 山本美緒, 池田敬子, 鈴木幸子: 慢性期看護実習においてエンゼルケアの見学を経験した学生の学び—実習記録とアンケートの分析から—, 第29回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会, 2016. 3, 京都市 7. 上田伊津代, 山口昌子, 辻あさみ, 山本美緒, 池田敬子, 宮嶋正子, 鈴木幸子: 慢性期看護実習において呼吸器疾患患者を受け持った学生の学び—実習レポートの分析より—. 日本看護研究学会第42回学術集会, 2016. 8, つくば市.</p>
メッセージ	<p>&lt;活動の紹介&gt; おもに附属病院での慢性期看護実習や慢性期看護に関する学内演習、講義を担当しています。</p> <p>&lt;学生へのメッセージ&gt; これまで出会った人との“縁”、これから出会う人との“縁”を大事に、周りの人に良い影響を与えられる人となるように日々の生活を充実させてください。私自身、皆さんと出会えた“縁”を大事に、実習や講義を通して一緒に悩み、学んでいけることを楽しみにしています。</p>
メールアドレス	itsu-yo@wakayama-med.ac.jp